

前潟水産有限会社

遠洋マグロはえ縄漁船 第七十八福栄丸が出港

鹿兒島支部が担当する前潟水産有限会社の遠洋マグロはえ縄漁船・第七十八福栄丸が3月11日に静岡県清水港から漁場へ向けて出港した。

乗組員を激励する恒例の出港式には、乗組員の家族や会社関係者が出席し、はじめに今日で東日本大震災から15年が経過したことを踏まえ、黙とうがささげられた。

次に羽根田正社長が「長期間の航海となるが、安全第一で操業をお願いするとともに大漁を期待したい」とあいさつし、安全と大漁を祈願して乗組員含め関係者で杯が交わされた。

続いて、デッキで写真撮影が行われ、乗組員の表情は気迫に満ち頼もしく、大漁を予感させ、船上に流れる景気づけの演歌が乗組員をさらに元気づけた。

準備が整い、漁労長からの出港の号令がかかると、乗組員が、きびきびした動作で係船索を巻き取り、船が岸壁を離れると、見送る人たちに笑顔で応え、見送りの人たちも手を振り、船の安全航海と大漁を願った。

「海員だより」